

龍野 RC 創立 65 周年記念例会

当クラブは、齋木亀治郎パストガバナーを特別代表にして、姫路ロータリークラブの皆様のご指導の下、1959年4月1日に、浅井 博初代会長を始めとする26人のチャーターメンバーによって設立され、この桜の季節に65周年を迎えました。

1959年と言えば、日本が本格的な戦後復興の気概に満ちていた時代です。チャーターメンバーは、当時51歳の浅井会長ほか、40代から50代の方が多かった様ですが、各人が、世の中の為に役立ちたいという強い使命感を抱かれていたことと拝察します。

爾来、ロータリーを取り巻く世界や日本の情勢は大きく変わりました。日本は高度成長を経て、近年は少子高齢化によるデフレや低成長が続きましたが、それと共にロータリーに対する情熱も聊か後退しつつある様に感じます。

今こそ、ロータリアンが、ロータリーの原点に戻り、「職業奉仕の精神」を持って、利己と利他の調和を目指して社会に奉仕すること。そして、その為にリーダーとして修養を積み、親睦を深めながら成長していくことが、何よりも肝要ではないかと考えます。

さて、本日は創立65周年記念例会です。改めて歴代の諸先輩に敬意を表すると共に、これまで築いて来られたクラブの素晴らしい「歩み」に、心より感謝を申し上げます。

また、片岡周年記念事業委員長、並びに例会担当委員会の皆様や事務局の小倉様には、周到なご準備の御蔭で、スライドショーなど、手作りの記念例会を開催できますことを、厚く御礼申し上げます。

本日の祝宴では、皆様に、懐かしい映像を楽しんで頂きながら、親睦を深め、活発に意見交換して頂きたいと存じます。

65周年の節目に当たり、会員各位が、ロータリーの意義や目的を再確認し、クラブの「夢のある未来」を展望する機会となれば幸甚です。その為に、クラブと会員が何をすべきかを考えることこそが、本日、65周年を祝う最大の目的であると考えます。